

きいて・めもして・こたえよう

とうろん そつぎょうしき ひつよう
討論・卒業式の よびかけは 必要か

なまえ
名前

きこめあて ふたり しゅちょう こんきょ でんとう いみ かんが
聞くめあて 二人の「主張と根拠」、そして「伝統の意味」についての考え
を、メモしましょう。

ことば しゅちょう こんきょ でんとう かんが
おとさない言葉：主張・根拠・伝統についての考え

ほうそう
放送が終わったら、
ひら
開いて問題に答えましょう。

なかもむら
(1) 中村さんが「よびかけは必要だ」と考える根拠を、一つ書きましょう。

こばやし
(2) 小林さんが「必要ない」と考える根拠はどれですか。○をつけましょう。
れんしゅう
練習に時間がかかり、まちがえる子もいる

い
イ クラスの心が一つになる

いったいかん あじ
ウ 一体感が味わえる

てんどう
(3) 「伝統」について、中村さんはどのように考えていましたか。○をつけましょう。
なが
長く続くからこそ重みがある

でんとう
イ 伝統は時代に合わせて見直してよい
でんとう
ウ 伝統に意味はない

はな
(4) 話し手は、この問題の「正解」についてどう言っていましたか。

そつぎょうしき
(5) 卒業式のよびかけは必要だと思いますか。根拠や「伝統の意味」をふまえ、理由も書きましょう。

やまおり

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日は、「卒業式の、よびかけは、必要か」を、討論します。よびかけとは、みんなで、言葉を、つないで、思いを、伝える、あの、場面です。二人の、主張と、根拠、そして、伝統の、意味を、考えましょう。

必要だと、考える、中村さんです。「わたしは、よびかけは、必要だと、考えます。六年間の、思いを、みんなで、言葉に、して、伝える、大切な、場だからです。声を、合わせる、練習を、通して、クラスの、心も、一つに、なります。あの、一体感は、ほかでは、味わえません。」

必要ないと、考える、小林さんです。「わたしは、必要ないと、考えます。よびかけの、練習には、たくさんの、時間が、かかります。また、大ぜいの、前で、きんちょうして、言葉を、まちがえて、しまう、子も、います。それよりも、一人ひとりが、自分の、言葉で、伝える、ほうが、心が、こもると、思います。」

ここで、「伝統」について、二人の、考えが、分かれました。よびかけは、多くの、学校で、長く、続いて、きた、伝統です。中村さんは、「長く、続くから、こそ、重みが、ある」と、言います。小林さんは、「伝統も、時代に、合わせて、見直して、よい」と、言います。

伝統を、そのまま、守るか、時代に、合わせて、見直すか。これは、むずかしい、問題で、正解は、一つでは、ありません。大切なのは、二人の、根拠を、よく、聞き、自分は、どう、考えるかを、もつ、ことです。

メモのれい

討論・卒業式のよびかけは必要か

中村さん＝必要：六年間の思いをみんなで言葉に／声を合わせる練習で心が一つ・一体感

小林さん＝不要：練習に時間がかかる・きんちょうでまちがえる子も／一人の言葉のほうが心がこもる

伝統：中村「長く続くから重み」／小林「時代に合わせ見直してよい」→正解は一つでない・自分の考えをもつ

こたえと かいせつ

（1）（例）六年間の思いをみんなで言葉にして伝える大切な場だから／声を合わせる練習でクラスの心が一つになるから

中村さんの根拠。どちらか一つが書けていれば正解です。

（2）ア（練習に時間がかかり、まちがえる子もいる）

イ・ウは中村さん（必要）の根拠です。小林さんは「時間」「きんちょう」を挙げました。

（3）ア（長く続くからこそ重みがある）

中村さんは伝統を守る立場、小林さんは見直してよいという立場でした。

（4）正解は一つではなく、二人の根拠をよく聞いて、自分はどうか考えるかをもつことが大切

「正解は、一つでは、ありません」と述べ、自分の考えをもつことの大切さを話しました。

（5）（例）わたしは必要だと思う。声を合わせて思いを伝える経験は一生の宝になると思うからだ。時間の負たんという意見も分かる。

立場と理由が書け、根拠や伝統の意味にふれられていれば正解です。